

## 2016年 生理科学実験技術トレーニングコースのアンケート

受講者 127名 (男性 87名 女性 40名)

アンケート回答者 111名 回答率 87% (全てネット経由にて回答,内1名直前キャンセル者)

### アンケート

1. このトレーニングコースを何で知りましたか? (複数回答可) (%)
2. 何回目の参加ですか? (%)
3. 参加動機は? (複数回答可)
4. インターネットを使った応募方法や電子メールによる連絡は? (複数回答可) (%)
5. ホームページ・ポスターの内容は? (%)
6. 受講料(10,500円)は? (%)
7. トレーニングコースを利用するためにかかった交通費・宿泊費は? (%)
8. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか? (%)
9. 初日の講演はいかがでしたか? (複数回答可)
10. 初日の生理学研究所・総合研究大学院大学の紹介はいかがでしたか? (複数回答可)
11. 実習期間は? (%)
12. 実習内容は? (%)
13. 全体の交流会(8月3日開催)は? (複数回答可)
14. 交流会の飲食はいかがでしたか?
15. その他、交流会について自由にご意見お聞かせください。
16. 受講コースに○をつけ、コース別の感想を自由にご記入ください。
17. トレーニングコーステキストに関する改善点・要望をご記入ください
18. 生理学研究所およびトレーニングコースの感想・要望などをご記入ください。
19. 総合研究大学院大学について(学部生、修士課程の方のみ回答)
  - ①総合研究大学院大学についてご存知でしたか?
  - ②進学候補として考えていますか?
  - ③、②で考えていないと回答した方へ、差し支えなければその理由をお聞かせください。
  - ④大学院説明会(8/6(土)開催)に参加しますか?
  - ⑤、④で参加しないと回答した方へ、差し支えなければその理由をお聞かせください。

### 参加者の身分 (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
学部学生	6	7	10	13	9	19	15
大学院生(修士)	29	27	24	27	17	25	31
大学院生(博士)	30	35	38	33	35	31	41
大学等の研究員(ポスドク)	12	9	10	8	9	5	14
企業の研究者	9	8	7	9	12	9	11
国立研究所などの研究者	1	2	1	2	2	1	1
助手・講師	8	8	7	6	11	5	9
その他	4	3	4	3	4	4	5

※2006年以降は、参加者全体の統計。

所属学会は？(複数回答可) (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
日本生理学会会員	-	-	5	7	4	3	7
日本神経科学学会会員	-	-	22	19	17	13	21
該当なし	-	-	75	78	79	82	-
上記以外の所属学会 (2016年度参加者回答分)	AAAL AASD ARVO EASD IEEE Society for Neuroscience 北米神経科学学会 アメリカ人工知能学会 (AAAI) てんかん学会 応用物理学会 外国語メディア学会 関西英語教育学会 顔面神経学会 気管食道科学会 計測自動制御学会 言語聴覚学会 口腔外科学会 喉頭科学会 再生医療学会 細胞をつくる会 歯科基礎医学会 耳鼻咽喉科臨床学会 質量分析学会 実験動物学会 情報処理学会 神経回路学会 神経内分泌学会 進化学会 人工知能学会 腎臓学会 生物物理学会 精神神経学会 全国英語教育学会 全日本鍼灸学会 全日本鍼灸学会 電気情報通信学会 糖尿病肥満動物学会 頭痛学会 日本NO学会 日本ヒト脳機能マッピング 学会 日本マインドフルネス学会 日本ヨーガ療法学会 日本医学心身症学会 日本栄養・食糧学会 日本英語教育学会 日本化学会 日本顎口腔機能学会	日本矯正歯科学会 日本健康心理学会 日本行動分析学会 日本高血圧学会 日本高次脳機能障害学会 日本私立医科大学理学療法研究会 日本視覚学会 日本歯科保存学会 日本磁気共鳴医学会 日本耳鼻咽喉科学会 日本循環器学会 日本心身医学会 日本心理学会 日本心理臨床学会 日本神経化学会 日本神経学会 日本神経治療学会 日本神経心理学会 日本人間行動進化学会 日本生化学会 日本生体医工学会 日本生体磁気学会 日本生物学的精神医学会 日本精神神経学会 日本摂食嚥下リハビリテーション 学会 日本組織培養学会 日本大学英語教育学会 日本畜産学会 日本糖尿病学会 日本内科学会 日本内分泌学会 日本認知症学会 日本発達障害学会 日本不整脈心電学会 日本分子生物学会 日本麻酔科学会 日本薬学会 日本薬理学会 日本理学療法士協会 妊娠高血圧学会 認知症学会 認知神経リハビリテーション学会 肥満学会 臨床精神薬理学会 臨床発達心理士会 嚥下医学会					

## アンケート 回答

### 1. このトレーニングコースを何で知りましたか？（複数回答可）（％）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
インターネット	29	20	32	23	37	22	26
雑誌等の広告	1	0	0	0	0	0	1
友人・知人・先生の紹介	69	78	74	77	75	64	81
ポスター	10	9	12	14	5	9	7
以前参加したことがある	9	6	6	3	6	2	7
学会の案内	-	-	-	-	-	-	0
その他	1	2	1	0	3	1	1

### 2. 何回目の参加ですか？（％）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
初めて	-	-	88	96	93	95	93
二回目	-	-	9	2	6	4	5
三回目以上	-	-	2	2	1	0	1

### 3. 参加動機は？（複数回答可）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
自分の研究のレベル向上	89	84	87	84	86	101	96
新たな分野を研究したい	49	48	55	47	49	43	39
他の研究者との交流	37	39	34	47	48	44	47
生理研や総研大に興味があった	20	16	19	21	18	30	16
その他	1	4	1	1	3	2	2

2

### 4. インターネットを使った応募方法や電子メールによる連絡は？（複数回答可）（％）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
便利でよかった	95	100	98	98	99	86	103
日頃メールを使わないので不便だった	3	0	1	0	0	0	0
やり方がわかりにくかった	1	0	2	1	0	3	2
連絡があまり来なくて心配だった	5	1	2	2	3	6	2
連絡が多すぎた	0	0	2	0	1	2	5
その他	-	-	2	0	4	0	2

### 5. ホームページの内容は？（％） 2016年は、ホームページ・ポスターの内容は？へ変更

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
大変わかりやすかった	-	-	19	32	28	19	32
わかりやすかった	-	-	61	46	57	40	50
普通	-	-	16	15	14	15	14
わかりにくかった	-	-	4	5	2	5	4
全然わからなかった	-	-	0	0	0	0	0

### 6. 受講料(10,500円)は？（％）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
高い	7	7	4	5	5	5	5
ちょうどいい	56	66	66	73	69	70	69
安い	37	27	30	23	26	24	25

※2013年以前は、受講料10,200円

・ ロッジを利用しましたか？ (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
利用できた	19	21	27	27	24	23	-
希望したが利用できなかった	46	41	33	42	39	36	-
希望しなかった	34	36	40	31	36	40	-

7. トレーニングコースを利用するためにかった交通費・宿泊費は？ (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
負担が大きい	15	12	7	7	12	13	11
これくらいはやむを得ない	69	70	80	76	74	73	76
大した負担ではない	16	18	12	16	14	12	14

8. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか？ (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
すべて自己負担	42	52	50	41	40	41	40
部分的に(およそ2/3まで)補助を受けた	14	10	10	11	9	8	8
ほとんど(およそ2/3以上)補助を受けた	44	38	40	48	51	50	52

9. 初日の講演はいかがでしたか？ (複数回答可)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
ためになった	74	65	65	44	53	43	59
面白かった	65	51	67	70	68	81	78
難しかった	22	38	29	20	29	22	19
興味がない分野で退屈だった	2	7	5	3	5	8	7
内容が簡単でつまらなかった	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	6	2	3	6	8	3

10. 初日の生理学研究所・総合研究大学院大学の紹介はいかがでしたか？ (複数回答可)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
参考になった	-	-	-	66	68	75	72
有意義だった	-	-	-	16	14	27	23
生理研・総研大に興味を湧いた	-	-	-	25	29	19	26
退屈だった	-	-	-	9	4	7	6
時間の無駄だった	-	-	-	2	4	1	2
その他	-	-	-	5	3	2	2

11. 実習期間は？ (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
長い	1	3	3	3	6	3	5
ちょうどよい	74	76	72	77	72	78	76
短い	25	20	25	19	22	18	17

12. 実習内容は？ (%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
大変満足	63	64	58	59	69	69	71
満足	34	35	36	35	27	30	35
まあまあ	2	1	5	5	3	0	4
少し不満	1	0	0	0	1	0	0
かなり不満	0	0	1	0	0	0	0

13. 全体の交流会は？(複数回答可)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
研究所スタッフとの交流ができた	51	54	55	57	64	64	72
他の参加者との交流ができた	68	71	78	69	65	79	78
有意義だった	49	44	54	48	50	54	56
面白かった	36	36	48	44	41	44	46
時間の無駄だった	0	1	0	0	2	1	0
不参加	14	13	6	10	8	3	9

14. 交流会の飲食はいかがでしたか？(%)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
大変満足	-	-	-	-	-	-	17
満足	-	-	-	-	-	-	46
まあまあ	-	-	-	-	-	-	23
少し不満	-	-	-	-	-	-	5
かなり不満	-	-	-	-	-	-	1

19.総合研究大学院大学について(学部生、修士課程の方のみ回答)

①総合研究大学院大学についてご存知でしたか？

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
知っていた	-	-	-	-	-	-	40
知らなかった	-	-	-	-	-	-	38

②進学候補として考えていますか

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
考えている	-	-	-	-	-	-	15
考えていない	-	-	-	-	-	-	34
進学しない	-	-	-	-	-	-	22

④大学院説明会(8/6開催)に参加しますか？

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
参加する	-	-	-	-	-	-	3
参加しない	-	-	-	-	-	-	58
知らなかった	-	-	-	-	-	-	5

コメント

### 1. このトレーニングコースを何で知りましたか

- ・ 所属する研究室のメーリングリストへのお知らせ

### 3. 参加動機

- ・ 自身の研究でfMRI 使用および解析をするため
- ・ 自分の研究環境では実現できない装置・動物の実験を体験できるため
- ・ 生命科学系のワークショップでプログラミングや機器制御を学べる機会が少ない
- ・ 生理学的実験を体験してみたいと思ったから

### 4. インターネットを使った応募方法やメールによる連絡は

- ・ エントリー後にメールアドレスを変更しなければならない事態になり、その旨を連絡したがうまくいかず、それで手間取った
- ・ 参加するまでコース内容・日程がわからなかったのものでそれを知りたかった。
- ・ 便利だが、生理研のホームページ以外から知る手段がなかった。

### 5. ホームページ・ポスターの内容は

- ・ 持ち物などの情報が、全体の情報と個別コースごとの情報にわかれていたので、少しだけですがややこしかったです。
- ・ 去年の実施内容など具体的に何を実施するか
- ・ 全体像を把握することは容易で、よくまとまっていた。コース別の情報について、初日は何をするのか当日までわからなかった点を改善していただけると助かります。遠方から荷物を持ってきているので、初日に不必要なものを持って移動することがなくなるとうれしいです。
- ・ 持ち物や時間の詳細に関して細かく記載があり、大変参考になりました。
- ・ 周辺情報、地図・交通機関を利用した場合の費用・生協とカフェテリアの営業時間
- ・ 持ち物や、集合場所、テキストのページが違って、すこしわかりにくかった。
- ・ ホームページ(生理研トップページ)からトレーニングコースに辿り着くのは難しいと感じました。Google にて生理学研究所 トレーニングコースと検索した方が早いのは、レイアウトに問題があるように思いました。
- ・ 具体的なタイムスケジュール(特に昼飯)をとるタイミングの案内
- ・ ロッジの宿泊要項を詳しくのせてほしかった。
- ・ 現在書かれているもので分かりやすかったので問題ないと思う。
- ・ カンファレンスセンターや生理研の位置についての案内がもっとあればよかった。
- ・ 市バスの時刻表、また自然科学研究機構から利用できるシャトルバスの情報も載せて欲しいです。
- ・ 過去のトレーニングコースの日程やスケジュールが見れたら、実際に行うことがわかるので見れたらよかつ

た。

### **9. 初日の講演はいかがでしたか？**

- ・ 長かった。寒かった
- ・ 学部生・修士生向けの内容と感じ、研究員には関係性が低い内容に思えました。
- ・ 質疑応答の時間があれば、尚良かったです。
- ・ 体調不良のため参加できませんでした。

### **10. 初日の生理学研究所・総合研究大学院大学の紹介はいかがでしたか？**

- ・ 改名した方が良いです。
- ・ 分かり難かった
- ・ 体調不良のため参加できませんでした。

### **15. 交流会について自由にご意見を**

- ・ 交流会に弁当は不要かなと思いました。絵的におかしいです。
- ・ 交流会では、ポスターについて生理学研究所の先生にご説明いただくことができ、実習先でない研究室がどのようなことをされているかも知ることができて良かったです。また、少し勇気はありますが同じコースでない方にも話しかけることができ、良かったです。ただ、コースが異なる方との交流をするためにはもう少し時間があると良かったかなと存じます。
- ・ ほかの参加者や生理学研究所の研究の内容を伺うことができとても有意義だった
- ・ お弁当での懇親会は初めてだったが、分かりやすくよかった。
- ・ 参加していません。
- ・ お弁当なら椅子があっても良いと思います。
- ・ どうしても自分の分野ばかりに目が向いてしまうので、とてもよい機会であった。参加者同士での交流にとどまらず、生理研の皆様と議論できるのは大変有意義でした。
- ・ お弁当を立ったまま食べるスタイルがよくないと思いました。食べにくいし、持ち歩きもしにくいので自分のテーブルから離れにくかった。立食スタイルであれば、弁当ではなくオードブルを複数のテーブルに用意して、各人の立ち位置は指定しないほうが他の人と話したりしやすいように思いました。飲み物が豊富だったのはよかったです。
- ・ お酒を飲みながら参加者と話すことができ、楽しかったです。お酒の種類も豊富で、愛知県の地酒があったことがとてもうれしかったです。参加者と話していたらポスターを聞きに行く時間がなくなってしまい、少し残念でした。
- ・ 事前に参加者の興味のある分野や現在研究を行っている分野を調べて、その人同士の交流会もいいかもしれない。なお、生理研のスタッフとのマッチング交流ももう少し増やしてほしい。
- ・ 弁当の立食は厳しかった。・ペットボトル飲料の提供はよかった。・ポスターブースと飲食ブースの距離を少

し離してほしい。・名札に職種が書いてあればもっと声をかけやすいかもしれない。

- ・ お酒ありがとうございました。もう少し会場が広いとよかったです。
- ・ ポスターをゆっくり見る余裕がありませんでした。飲食と少し時間を区切った方が良いかもしれません。
- ・ 弁当制にしたのは今年からだと同じでした。そのため致し方ない部分もありましたが、机に弁当が乗らないようなテーブルの広さであったのは改善が必要と感じました。また、「色々な人と交流してください」と仰ったにも関わらず、机分けがコース別であったことに対し矛盾を感じました。
- ・ 一人分の食事が割り当てられているのは、とても良かったが、お弁当ではなく、ハンディなサンドイッチやおにぎりだともっと良かった
- ・ 多くの生理研スタッフや他の参加者と交流することができた。ポスターのスペースに人が溜まっていて見学しづらかったためもう少しポスター同士の間隔が広いと良いと思った。
- ・ お弁当なので食べにくかった。立食ならばビュッフェ形式のほうがいいのではと感じた。飲み物はとてもよかった。バラエティ豊かで楽しめた。日本酒のセレクトがとてもよかったです。
- ・ 弁当の量が少なかった。
- ・ 各研究室のポスターを掲示していたので、トレーニングコースでは行っていない研究室でどんなことをおこなっているのか聞く事が出来たのは良かった。テーブルが各コースでまとまっていたので、そこで集まってしまい他のコース参加者の方に話しかけにくいと思った。
- ・ 交流会時にポスターを見て回った後、終了時刻が近づき自分の席に戻った時、弁当が処分されていたので困った。
- ・ 研究所の先生方と話す機会がなかった
- ・ 交流会の弁当のおかずがもう少しあっさりしたものが良かった。
- ・ 知り合いがおらず、一人になってしまう時間が多かったが、スタッフの方が紹介してくださり助かりました。せっかくポスター発表の場があったのに、発表者にあまりやる気が無いように感じました。
- ・ 同じコース以外の方とも交流できてよかったです。
- ・ 番号順にテーブルでかたまった形でしたが、同じコースの人同士での交流が大半になってしまい他コースの方との接触が少し難しいかなと感じました。知り合いがいたり、興味ある研究を見知っていれば不便はしませんが、せっかく人数が多いのもったないような印象でした。アルコール類含めて大振る舞いで大変楽しめました。ポスターを見て分野外の色々な先生とお話しもでき、良い経験にもなりました。
- ・ 弁当よりもビュッフェ形式の方が良いかもしれません。
- ・ 日本酒のチョイスはたいへん素晴らしいものでした。
- ・ ポスターの掲示なさっていたことがよかったです。強いて言うならば、もう少し時間がほしかったです。
- ・ 様々な大学の他分野の学生とお話しさせていただき、大変刺激を受けました。
- ・ もう少しテーブルごとの人数が少なく、また実習コースが同じ人同士は別々のテーブルに割り当てられるようでしたら様々な人と交流できたかもしれません。
- ・ ポスター発表は今回選択を考えていたものの応募できなかった分野、トレーニングコースでの応募はしていなかったが研究分野に大変興味があった分野、についてフランクに語り合うことができた点で、大変有意義でした。立食形式であったことは大変有意義だったと思います。一方で、トレーニングコース参加者同士の交流については、席番号がコースごとに割り振られていたため、テーブルからテーブルを自由に移動しにくいという印象をやや受けました。

- ・ お弁当の立食形式だったため、やや食べにくかった。

## コース別実習感想

### 01.「In vitro 発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析」

- ・ イオンチャネルの基礎から実際の実験手技まで、とても丁寧に分かり易く教えて下さり、本当に有意義でした。今後の研究に生かせる知識も多く会得できたので、頑張りたいです。ありがとうございました。
- ・ 基本的な部分から丁寧に説明頂き、当たり前のことを理解していないことに気付かされた。実験自体も同じことを反復して教えて頂き、操作に対する自信がついた。
- ・ 測定の手技の面だけでなく、測定原理や装置の仕組みなど、理論の部分を丁寧に解説していただき、非常にためになりました。さらに、自分で RNA を作成から電流測定を行うことで、ひとつひとつのイオン電流について深く考える機会となりました。この経験により、これまで in vivo での大きなレベルでの視点しか持ちえなかったのに対し、より細かな視点を持つことができたように思います。今後自身の研究を進めるなかで、非常に有意義な時間であり、大変勉強になった4日間でした。
- ・ 知識の乏しさもあり先生がたには何度も同じことを聞き、何度も同じ説明をさせてしまったりと、大変な苦勞をおかけしましたが、最初から最後まで懇切丁寧に説明して頂き、そのおかげもありしっかりと教わったことは自分の中で噛み砕いて理解し最終日を迎えることができました。ありがとうございました。

### 02.「海馬神経初代培養法とシナプス超解像観察」

- ・ 研究室に帰ってからすぐに実験が出来るようにとても丁寧に教えていただけてとても助かりました。どんな質問にも丁寧に答えていただけて勉強になりました。
- ・ 一人で立ち上げるには難易度の高い実験系だったため、今回の実習は非常に勉強になりました。また、普段何気なく行っている作業の意味についても、詳しく丁寧に教えて頂けたので、大変参考になりました。そのほか、最先端の技術と装置に触れ、生理科学研究所がトップクラスの研究が行われているという意味をよく理解できました。今後、何か困った際には、ぜひ相談させて頂きたいと思います。多くの時間を割いて頂いたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
- ・ あまり経験のない分野を選択しましたが、実験の理論や手技だけでなく効率の良い実験計画の立て方や研究室の環境に合わせた改変の方法も指導していただくことができたため実践的なトレーニングができました。研究室の雰囲気も良く、質問や相談がしやすい環境であったため疑問点なども速やかに解消することができました。

### 03.「成体マウス脳切片を用いた in situ hybridization 法」

- ・ 親切に指導いただけてリラックスして取り組むことができました。実習自体はもちろんのこと、先生方や研究員の方の研究者人生の経験などを教えていただけてとても有意義でした。

### 04.「心臓の圧受容・適応シグナル評価法」

- ・ 先生方や院生の皆様が大変親切にご対応くださり、楽しくかつ興味深く受講することができました。自身の

研究室に戻ってからも、こちらで新たに得た知見、視点をもとにさらなる研究の向上につなげられるよう努力します。

- ・ 循環器のラボに所属しており、in vivo 実験を学ぶために参加しました。生理研ではマイナーな対象とのことでしたが、生理研ならではの視点で研究をされている印象で非常に勉強になりました。実験自体は中 3 日間の実習でしたが、その約半分でランゲンドルフ灌流をじっくり学ぶことができ、自分のラボにも還元できる内容で大変有意義でした。ラボの先生たちが優しく指導して下さい、また楽しい雰囲気で行うことができ良かったです。

#### 05.「2光子顕微鏡による細胞内分子活性化の FRET イメージング」

- ・ 論文に書かれないが重要な実験手順、測定装置のパラメータの設定など、実際に実験した人かわからないようなことを教えていただきました。実験データの解析に関しても、使ったことのないソフトでしたが丁寧に教えていただきました。また、人数が少ないこともあり、実習のことや広く科学のことを質問することができたので良かったです。
- ・ 自分の研究内容が他分野だったため、知識が足り状態での参加ではありましたが、先生、研究員の方が私の拙いにも丁寧に答えてくださったため、非常に身になる一週間でした。

#### 07.「TEM トモグラフィおよび SBF-SEM による三次元形態解析」

- ・ サンプルの持ち込みにも対応して頂き、大変ありがたかった。機械の調子が良くないというトラブルもあったが、スタッフの方々がトレーニングコース時間外に調整やデータ採取をしていただき、無事 5 日間のコース内で全行程を体験することができた。もう少し原理や理論に対して予習をしておけば実習をより理解でき、得るものが大きかったのではと少し後悔しています。

#### 08.「ウイルスベクターの作製と導入遺伝子の発現観察」

- ・ 実技では日頃行ったことがない実験を学ぶことができ、今後の研究活動において下地となる経験を積むことができました。実技以外では、AAV・Lenti virus の扱い方や特性についても学ぶことができました。また、ウイルス精製の難易度など研究室に導入すべきかどうかなどが判断することができて、大変有意義なトレーニングでした。
- ・ 実践に基づいたレクチャー初日に指導教官の先生から詳細なレクチャーを少人数で受けることができ、全体のロードマップをしっかりとつかむことができました。・実験実際の作成現場を見せていただき、また一部は実際に手を動かすことができたことで、具体的な一連の流れをしっかりと把握することができました。・質問今回のコース内容のみならず、現在自分が行っている実験や、行おうとしている実験について具体的な suggestion を得ることができました。とても質問しやすい雰囲気であったこと、あらゆる質問に大変な熱意を以て教えていただいたことに深く感謝しています。

#### 09.「ゲノム編集技術による遺伝子改変動物作製のための発生工学技術」

- ・ とても丁寧に教えてもらえてすごかったです。

#### 10.「遺伝子改変マウスの基本的手技と学習・記憶行動解析入門」

- ・ 実際のマウスさえ見たことがなかった状態から、たった5日間で一通りの実験ができるだけの技術を教えていただいたことに大変感謝申し上げます。ありがとうございました。心理学では心理療法の体験セミナーはあるものの、このような(動物)実験の体験経験をさせていただける機会がないため、実験の技術的側面を学ぶことのできる貴重な場でした。実習中は多少の遅刻やミスにも寛容で、受講者全員が終始良い雰囲気に参加できたことは先生方の配慮のお陰様です。そして何より、古典的条件づけを自らの手で行なうことができたのはこの上ない幸せです。来年以降も新しい行動課題を扱うようであれば同じコースであっても是非勉強させて下さい。もしくは、共同利用として研究という形でも是非お力添えいただければと思います。この1週間、本当にありがとうございました！
- ・ 動物実験が初めての私にも非常に親身にかつ分かりやすく説明を頂き、誠に感謝しています。マウスの行動実験の基礎を身につけられ、大学院進学後の研究においてプラスに働くことと思います。少人数だったことで、分からない点などは質問しやすく、またこちらの意図を汲みとって教えて頂けたのがよかったです。個人的には二日目に実施した基本的手技の練習をもう少し長くやりたかったという感想を持ちました。しかし、全体的には非常に満足しています。本当にありがとうございました。
- ・ ありがとうございました。

#### 11.「パッチクランプ法を用いた温度感受性 TRP チャネル解析」

- ・ 実験機器の操作手順やそうする理由について丁寧に説明していただき、とても有意義な時間を過ごすことができた。今までは論文や参考書を読んでも理解に多くの時間を要したため、今後研究を進める上で今回の経験は非常に役に立つと思う。今後、自ら実験を立ち上げる際に意見をうかがうことのできる先生に出会えてよかった。基本となる生体物理の内容についての講義も、自分の理解を再確認する上で大変参考になった。自分の研究分野でのパッチクランプ法の適用に関する質問にも丁寧に答えていただき、実験技術、実験結果の分析についての理解をさらに深めることができた。
- ・ パッチクランプは今まで経験した事がなかったけれど、原理や操作方法、解釈の仕方等とても丁寧に教えてくださったので、少しは理解が進んだと思う。研究室の方がずっとついていてくれたので困った時にもいろいろ対処していただけて本当にありがたかった。
- ・ 急に実験操作に入ったので、最初は各作業の意味がよくわからず、しばらく戸惑いました。割り振りされた機器にトラブルが多かったのと、待ち時間が多い印象でした。実験理論についての座学は丁寧な説明でしたので、イオンチャネル概略の理解が深まりました。
- ・ 経験がなくても理解できましたし、手技習得だけでなく、私の仕事で困っていることについても、助言を頂けたので、とてもよかったです。

#### 12.「スライスパッチクランプ法を用いた神経活動・シナプス・回路解析」

- ・ 楽しかった
- ・ パッチクランプ自体については Hands-on で教えていただき大変有意義でした。データ取得後の解析についてももう少し詳しく教えていただけるとさらに個人個人の研究に役立てることができると思います。研究室ではスタッフや学生の方々に親切に接していただき、楽しく実習を終えられました。
- ・ 丁寧に教えて下さり、研究室の雰囲気も合わせて非常に楽しかったです。質問などにも親身に答えていただき、非常にためになりました。さまざまな実習内容以外のサイエンスのお話も熱意を持って聞いて下さり、

研究意欲が大いにましました。有意義な時間をありがとうございました。

- ・ 朝のレクチャーなどで基礎的な勉強もさせていただきとても勉強になりました。実習も初日から取り組ませていただけたので、実践的でとてもよかったです。2人1組で2班に分かれる形式は人数的にもちょうどよく、一方の班のやっていることを見れたり違いがあったりしていたので、視野が広がりました。
- ・ パッチクランプ初心者でしたが、ラボの先生方が何度も丁寧に教えてくださって、最終日には自分の手技の向上を感じることができ、大変有意義でした。また、全体の交流会、ラボでの歓迎会でも他のコース受講者やスタッフの先生方と気軽に話すことができ、楽しかったです。
- ・ パッチクランプ初心者にも、基本的なことから大変わかりやすく丁寧に指導していただき、実験方法の基本的な手技、原理を理解することができました。質問に対しても詳しく丁寧にご説明していただくことができ、理解が深まりました。
- ・ お忙しい中、初日から最終日まで親切丁寧に指導いただきました。研究室の方々とも楽しく交流させていただき、大変有意義な実習になりました。
- ・ 少人数制で細かく指導していただいたり、質問を受け付けてくれたりしてありがたかったです。参加できなかったら、もっと採用人数を増やしてほしいと思うのですが、参加できた身としては、この人数というのがとても良かったです。
- ・ 実験機器の取り扱い方、必要とされる技術の習得、実験手法や解析方法の背景と注意点などをOJTで学ぶことができ、4日間でこれでもかというくらい詰め込まれていた内容だった。このコースで実習すればスライスパッチクランプ法の基礎を学ぶのに十分だと思う。背景も何も知らない初心者は、それらすべての内容を消化することは難しいと思う。ちょっと経験がある人なら、この手法の理解をさらに深めることができると思う。

### 13.「In vivo パッチクランプ法等による神経・シナプス活動の解析」

- ・ 手技に不慣れだった私にも丁寧に指導していただきありがとうございました。とても多くのことを学ばせていただきました。私の研究生活はまだ始まったばかりなので、ここで教えていただいたことを大切にしながら研究に取り組んでいきたいと思えます。そして様々な分野の皆さんに刺激を頂き、改めて勉強も頑張りたいと思いました。短いですが本当にお世話になりました。

### 14.「2光子励起顕微鏡を用いた生体脳機能画像解析法」

- ・ 今回のトレーニングコースでは、所属する研究室では習得できない、動物の取り扱い方や手術方法を詳しく学ぶとともに、2光子励起顕微鏡を用いた蛍光イメージングの一般的な種々の実験を行うことができ、非常に有意義な時間となりました。学んだ知識や技術は、今後の研究活動においても生かすことができると確信しております。また、忙しい中にも関わらず、実習生に手厚くご指導いただきました、生体恒常機能発達機構のスタッフの方々には大変感謝しております。このような機会を設けていただき大変ありがとうございました。
- ・ 5日間の短期間の間にみっちりたくさんのお話を教えていただけてとても満足です。講義も含め、実験、解析方法もとても丁寧でわかりやすかったです。こちらの要望にできる限り対応してくださいました。本当にありがとうございました。
- ・ マウスを初めて実験に用いる体験ができ、自分の実験対象である魚とマウスを比較することができ、貴重な経験になった。毎日時間の無駄なく充実した実習内容で、普段では味わえない濃密な5日間を過ごすこ

とができた。マウスの手術および 2 光子励起顕微鏡での観察を 3 種類も用意していただき、それら全てを実際に体験できたことで、自分自身の研究にどのように取り入れ、どのような問題点があるかを知ることができた。最終日に 2 回目の実験挑戦ができて復習になりよかった。研究室スタッフの方々は毎日朝早くから夜遅くまでトレーニングコースの準備及び後片付け等で大変であったにもかかわらず、丁寧に指導していただき、質問もしやすい雰囲気をつくってくださった。博士後期課程の方や研究者の方が多くいらっしゃるのに、様々な研究のお話や情報を得ることができ、自分の研究生活を省みて前進への意欲も高まった。皆様から励ましのお言葉をいただき、今後の研究の活力も得ることができた。本当にありがとうございました。

- ・ 受講生の要望に応じて、柔軟に対応していただき、非常に有意義な時間が過せました。2光子顕微鏡を立ち上げるにはまだ時間がかかりそうなので、またお邪魔できれば幸いです。
- ・ 鍋倉研では、研究室の皆様が学生の技術と知識の習得に全力でご支援していただき、常にスタッフさんや院生さんの目の届くところで実験させて頂き、そして分からないところがあればすぐに質問できる、素晴らしい環境で学ぶことができました。また、スタッフさん院生さんだけではなく、鍋倉教授も学生の学ぶ姿勢に応えて親身になって頂き、何回も質問を受けて頂いたことはたいへん印象深かったです。温かい雰囲気の中、実験手法の背景、実験手技、実際の機器の動かし方、そしてデータの解析方法までしっかりとサポートして頂き、多くを持ち帰ることができたと思います。
- ・ 体調不良により不参加になりました。私の体調管理の至らなさにより、関係者各位にご迷惑おかけしましたことをお詫び申し上げます。

#### 15.「視床下部神経核への薬物微量注入法と摂食行動解析入門」

- ・ 実践的内容に、研究室に帰って実践できるか不安だったが、参加者の研究テーマに沿った実習も合わせて教えて頂いたのも、非常に参考になった。
- ・ トレーニングコースの内容と少し異なっていたのにも関わらず自分の希望を聞いて下さり、有意義な時間を過ごすことができました。
- ・ 実習の基本的な内容に関してはきちんと習得できたので、参加して良かった。

#### 16.「視覚の脳内メカニズムの実験的解析」

- ・ 基礎的な内容から、最新の研究まで、幅広く学ぶことができた。加えて、これまで経験したことのない実験を体験することができ、大変興味深く、勉強になった。研究室の先生方は皆様とても暖かく迎えていただき、丁寧にご指導いただけたことに感謝している。生理研に対する印象がとても良いものになり、いつか自分も生理研のスタッフとして研究してみたいと感じ、自分の研究に対するモチベーションも向上した。ありがとうございました。
- ・ 普段滅多に経験することのできない貴重な体験が出来、非常に有意義に過ごすことができました。今回の経験を今後の研究に是非活かしたいと考えています。

#### 17.「覚醒下実験動物からの神経活動記録法入門」

- ・ 先生がいい人でしたー
- ・ とても有意義だった。4 日間でやる内容としては盛りだくさんでよかったが、4 日では時間が足りず、もっと教えて頂きたいことが沢山あった。

- ・ ノウハウの塊である神経活動記録をプログラム・ハードウェアから手技に至るまで学ぶことができ、大変有意義だった。細かな工夫から研究方針まで、自分の研究に今後大いに生かすことができると思う。
- ・ 自分たちの実験において、求めている現象を観察するために、自作の装置を開発なさっていたところに非常に感銘を受けました。強いて言うならば、マウスの活動記録のための刺激電極の作製もできたらよかったなと思っています。有意義な5日間が過ぎてよかったです。

## 18.「SPMを用いたヒト脳のfMRIデータ解析入門」

- ・ たくさんスタッフさんがついて教えてくださり、よかった。質問もしやすい環境を作ってくださったため、理解が深まりやすかった。
- ・ 丁寧に教えて頂きありがとうございます。新しい解析方法や統計についての講義は自分の知識不足で、分からないところが多かったです。できればまた来年受講したいです。よろしくお願い致します。
- ・ 素晴らしいコースでした。他にはない唯一無比な企画だと思います。
- ・ 丁寧に教えていただけて、とてもありがたく思いました。
- ・ 初心者でも大変わかりやすく教えていただいたいて本当に参加させていただいてよかったこれから実験をする予定なのでとても参考になりました説明もとてもわかりやすかった
- ・ 実習は大変わかりやすく、とても勉強になりました。これまで、意味をわからずボタン操作のみを数度行ったことがあるのみでした。教えてくれる先生に聞いても、とりあえず、こうすればよい、のみで、なんだかつまらないな、と感じていたのが、今回の実習のおかげで、ひとつずつの操作の意味がわかるようになって楽しかったです。
- ・ fmriの原理やspmの原理、操作の仕方などを実際に使われている方々からご教授受けられたのが大変良かった。自身で調べて学習するのに限界を感じていたので、非常に勉強になった。
- ・ 今まで漠然と処理していた内容に関して、理論的な背景を体系的に学ぶことができました。今までわからなくて進められなかった具体的な問題点に対して、個別に、的確なアドバイスを多数いただきました。MRI解析の最先端の世界にいる多くの先生方と知り合うことができました。とても価値のあるわくわくしっぱなしの5日間でした。ただ、あまりにも濃密過ぎて、休憩時間が短いため、たまーに、ほんのたまーに、眠気に襲われてしまい、聞きたい内容をいくつか聞き逃してしまったのが残念です(自分のせいなのですが、、、)。
- ・ 座席が後ろだったので、前方のスクリーンが見えにくかったが、適宜チューターさんが教えてくれたので、ついていくことができた。たまにチューターさんが盛り上がっていて、講師の話が聞き取りにくかった。講義→実習形式は実習内容の意味を事前に知ることができて大変効果的な方法でした。チューターさんも丁寧に教えていただき、大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・ 事前知識がほとんどなくても非常に分かりやすい講義であるとともに、講師やチューターに質問しやすい環境でよかった。質問に対しても真摯に回答していただけて非常に有意義だった。
- ・ 講義も充実しており、非常に勉強になったチューターの先生ごとに差があり、声をかけてくれる先生とはやりやすかった
- ・ 基礎的なところから、実用部分まで、懇切丁寧に講義して頂き、どの質問にも丁寧に回答頂きました。この分野では正確な理解に基づいた丁寧で基礎的な、なにより日本語での講義というのはおそらく、このコースしかなく、日頃からの疑問がかなり解消され、非常に助かりました。今後の研究をすすめる上で大きな力になります。

- ・ 実習・講義の内容以外の質問やディスカッションもあって、とても面白かったです。チューターの方たちも親切で、勉強以外も楽しめました。ありがとうございました。
- ・ 大変丁寧に教えていただいたので、基本的な内容は理解できたと思います。
- ・ 基礎から fMRI についての知識を網羅的に学ぶことができて、非常に有意義でした。
- ・ 基本的な内容を包括的に充実した講師陣に教えていただける大変貴重な機会でした。実際に研究している先生方に少人数で指導していただけたことを、心より感謝しています。書籍や web 上で断片的に学んでいただけの私にとって、全体像が把握できました。時間的な余裕もあったので、チューターに一对一で個別の相談ができたこともありがたかったです。大変満足度の高いコースですが、あえて要望を述べるとすれば、個人差の大きい分野で実施にはご負担が大きいと思いますが、チューターの方がサラッと実施されていた spm で有用な matlab について、それらについてもご指導いただく時間があってもよいかと思いました。初学者の方にとっても大変わかりやすく、刺激的な講習でした。
- ・ 前処理・統計解析の原理やセオリー、課題設計の仕方などを講義で教わる事ができ、これまでに抱えていた疑問を解消する事ができました。実習コース・交流会を通じて他の参加者とも交流する事ができ有意義な 5 日間でした。
- ・ 非常に有意義なトレーニングでした。ありがとうございました。
- ・ 全体的に大変勉強になりました。本当に基礎の基礎からやっていただいたので、学部生が受けても難しすぎることなく安心だと思います。ただソフトウェアをインストールするためだけに DVD ドライブが必要だといわれて外付けで持ってきたのがやや荷物で面倒だったので、一部やっていた人もいたようですが全員 USB メモリでインストールでもいいのかと感じました。最近の薄型ラップトップだとドライブが内蔵されていないものも多いと思うので、遠方から来る人も多いかと思うので、なるべく行き帰りの荷物を軽減できる工夫をしていただけるととてもうれしいです。
- ・ fMRI に関する基礎的な原理から講習して頂けたのは、基礎的なところが理解していなかった自分にとっては非常にためになりました。(少なくとも以前よりは) 今後は、各工程の意味を理解しながら研究を進めていけるなという自信ができました。まだ理解が不十分なところや、自分の行っている実験デザインが本当に正しいのかななどの疑問も新たに生まれましたが、それについても今回他の研究者間で交流出来たため、連絡しながら解決できそうだと感じられて、今回のワークショップは本当に意味のあるものになりました。チューターの方も非常に親切で分かりやすく教えていただき、質問もしやすかったのも良かったです。みなさん本当にありがとうございました。今後は講習の人数を増やして複数回の参加も多くは可能になるようにしていただけると、さらに嬉しいです。
- ・ 最先端の研究をされている研究者の皆さんから教示をいただけて、大変有意義な講習会でした。5日間だからこそ、トレーニングコースで学習したことから、普段疑問に思っている細かい事まで質問して疑問を解消することができました。生理研の皆さんの入念な準備があった上で参加することができている、と実感致しました。また、生理研の皆さん、他の参加者の方と知り合うことができたことも大変良かったです。
- ・ SPM についての基礎的な考え方が身につき、自分にとっては非常に有意義でした。ROI 解析やその他の解析についての実習については、もう少し詳しく行っていただけると、さらに充実したものになったと思います。
- ・ fMRI 実験の組み方、原理、解析方法のすべてを一通り学ぶことができたため、非常に有意義でした。また、チューターの方が逐一丁寧に、質問を受け付けてくださったので、難しい解析であるにも関わらず、実習中についていけなくなることもありませんでした。ただ、講義のペースが速く、時間が長かったので、内容を追

うのに苦労した部分と、座席が後ろだったため、前のスライドが見えづらい場面がありました。

- ・ 質問時間が非常に長くとられており、自分にあった実習をすることができた。
- ・ 自分で勉強すると1ヶ月かかるところを、3日間で教えていただき、大変助かりました。皆様ご自分の研究でお忙しい中、丁寧にお教えいただき感謝しております。
- ・ このようなコースは大変勉強になりまして、続きの初級や中級のコースはありますでしょうか？もしあれば、ぜひご連絡していただきたいのです。
- ・ 大変分かりやすかったです。ただ、次のステップとしていろいろ悩んでいる研究者たちがいると思うので、アドバンスコースなどもあればいいと思いました。
- ・ チューターが多くいる体制であったため、気軽に質問がしやすいのがよかった。・後半になるほどレジュメの説明が簡略化されているが、できれば簡略化しないでほしい。・後半になるほど口頭での説明およびディスプレイにうつる PC の操作が速く、ややついていけないことがあった。・一日のみ(交流会のあった翌日)、開始時間を遅くしてほしかった。
- ・ 講義、実習ともに勉強になり、研究に参考できる。
- ・ MRI データの個人解析と集団解析が一通りできたので、すごく良かったです。欲を言えば、実習のすべての内容のバッチ処理の方法や、MVPA の実習があればなお良かったです。

#### 19.「脳磁図によるヒト脳神経活動の可視化」

- ・ これまで自分で行っていた MEG の学習の復習をしつつ、疑問点も解決し、新しい学びもあったので本当にためになりました。自分一人だと疑問を解決するのに時間のかかる内容も、すぐに聞いて解決できて、大変充実した時間を過ごせました。
- ・ 当分野における知識、技術の習得を目的として参加いたしましたが、求めていたことは十分に学ぶことができました。それに加えて、脳神経科学全般を見据えた広い見識に触れることができました。今回学んだことは、今後の自分の研究並びに進路に関しても大いに活かしていこうと思います。ありがとうございました。

#### 20.「生体アンプ回路工作と機械工作入門」

- ・ この実習で初めて電子工作及び機械工作を行いました。未経験の私でも、先生方のご指導により生体アンプの作成と、様々な工作機械を用いてアクリル板から実験道具の作成ができました。また複数の先生方がチューターとしていらっしゃったので、実習中に生じた疑問はすぐに聞くことができ、その場で疑問を解決することができました。さらに電子工作では、実習の内容外ですが、電子工作機器の相談についても丁寧にのっていただきました。機械工作では、自分の研究室に帰ってからどのような工作機械を購入すれば作業環境が導入できるかについても教えてくださいました。今回教えていただいたこと研究室に帰ってから復習し、今後の研究に活かしていきたいと思います。
- ・ 初心者には難易度が高いと感じた。スタッフは精一杯やってくれた。感謝している。
- ・ 我流でやっていた電子工作のノウハウを知ることが出来たほか、未経験の機械工作も体験でき、大変有意義なコースでした。

#### 20.「生体アンプ回路工作と機械工作入門」

- ・ 今まで詳しくわかっていなかったことが多かったのですが、細かく教えていただいて大変参考になりました。

5日間大変有意義な時間を過ごすことができ、大変感謝しております。ありがとうございました。

- ・ 基本から始まり、自分で装置を動かすところまでステップを順に踏んで進んでいったので、こういった作業に普段馴染みのない生物系の人間でもわかりやすく学ばせていただきました。もちろん復習が必要ですが、自分自身でもある程度は再現できそうな気がしています。実習期間の都合上、現在利用できる PIC の基本的な機能しか今回は学べませんでした。PIC のその他のおもしろい機能を独学でいじってみたいと思いました。
- ・ 回路工作はほとんど経験がありませんでしたが、丁寧に教えていただき、大変わかりやすかったです。また、テキストに載っていない応用的な知識や、自分の今後の実験に関する相談などにも気軽に乘っていただいて、非常に参考になりました。講師の先生方やメンバーの雰囲気がとてもよかったです。楽しく実習することができました。他に回路工作等に興味がある学生がいたらぜひすすめてほしいと思いました。ありがとうございました。

### トレーニングコーステキストに関する改善点・要望について

- ・ わかりやすく、満足している。
- ・ spm の解析方法を細かく説明されていて、逆に少しわかりづらいような気もしました。講義で内容を説明してくれるので、単純に手順だけでもいいかもしれません。
- ・ わかりやすいテキストでした。
- ・ 特に不満はありませんでした。
- ・ 事前に豊富な内容のトレーニングコーステキストの配布があったので、事前学習を行うことができました。この事前学習を行わなかったらトレーニングコース当日に、実習内容についていけなかったかもしれないと感じましたので、この内容のテキストの事前配布は非常にありがたかったです。また、他の分野のテキストもダウンロードできるようになっていましたので、他の分野がどのような内容を行うのかについて知ることができたので、今後ともほかの分野のテキストもダウンロードできるのは継続していただければありがたいと思いました。
- ・ PDF などでもいただけるとより便利であったように感じました
- ・ 次の少し発展させたトレーニングコースにも是非参加したい
- ・ フリー実習時間においては、経験が少なすぎて、何をやったらいいか、戸惑ってしまいました。何をやったらいいかわからない人向けの実習内容などあれば、より充実した時間をすごせた気がします。
- ・ 特に不備・不満などはないように思えた。わかりやすく、あとで見返しても講義の内容をしっかりと思い出せる構成・つくりになっているように思える。
- ・ 特にありません。
- ・ テキストの冊数がおおいので一纏めになっているとより利用しやすいと思う。
- ・ ネットでダウンロードしたテキストは使用しませんでした。参考資料として面白かったです。
- ・ 内容については問題ありませんが、電子化していただけるとありがたいです。
- ・ 所々、配布資料と発表されたプレゼンスライドに相違があったので、講義中は問題なかったのですが、出来

れば最新版の資料を持ち帰りたかったです。・配布資料のプレゼンスライドがアニメーションで後ろの図や文が隠れている箇所があるので、そこも可能であればアニメーション前後のスライドを載せて欲しかったです。

- ・ 結構な量があるので、電子化されていたほうがいいように思いました。やはり帰りの荷物にもなるので。
- ・ 各スライドはわかりやすくまとまっていたのですが、統計学の分野は私にとっては少し難しい内容でした。さらに基本的な内容についてまとめた付録などでも良いのであると自分で復習するときに非常にためになるかなと思いました。
- ・ 詳しく、手が込んでいる資料で、分かりやすいテキストでした。メモしやすい程度に余白もあり、助かりました。
- ・ テキストの内容は充実しており、大変素晴らしいと思いました。
- ・ 実習における解析ソフトウェアを初めて使用したにも関わらず、この資料を見返せば後で自身でもう一度解析の原理を理解しながら、解析練習ができるほど、内容が細かく、網羅的な解説があるため、非常に満足しています。解析の意図は正確に把握することができたのですが、その解析がソフトウェア上でどのようなアルゴリズムであるいは数式で実装されているかといった具体的な点まで伺いたかったです。また、せっかくなので Dynamic Casual Modeling や MVPA などの最近の解析の手法について、解説をうかがいたかったです。
- ・ 特になし
- ・ スライドを電子資料としていただけると助かります。
- ・ シャトルバスの運行があれば大変助かります。
- ・ データでいただけると助かります。
- ・ 用語やキーワードが多く、後半になると忘れてしまって、何のことだったか振り返るのが大変なので、できればレジュメに目次もしくは手順の流れ、索引をつけてほしい。
- ・ 細かいコースが分かれていたので、そのコースごとにテキストが作られていると良かった特になし。
- ・ 特にありません
- ・ テキストをハードコピーしたものを配布していただけると嬉しいです。
- ・ テキストをほとんど使用しなかったのですが、先生方が用意してくださったスライドや解析実習などが非常に良かったです。帰った後も解析の資料を参考にして研究に活かしたいです。
- ・ RNA 合成の手順などは、後から細く資料としていただきましたが、初めから内容に入っているとよいかと思いました。そのほかの手順等はとても細かく記述しており、とても参考になりました。
- ・ 十分でした。電気生理のデータの解析方法についてもいくつか載せておいてもらえるとさらによかったです。
- ・ 特にありません。実際の実験手順通りのわかりやすいものでした。
- ・ 条件づけの「づけ」が「付け」になっている。条件「づけ」。
- ・ 少し実際のプロトコールと違う点があったみたいです
- ・ 実習の待ち時間が減るともっと良いと思う。
- ・ 内容が多いと感じた。
- ・ 他のコースのトレーニングテキストも見れたのでとてもよかったです。簡単な手順だけまとめてあるようなページがあると、メモを取りやすかったのではと思いました。
- ・ 必要十分なのでとくになし。
- ・ 去年までは製本されたものを配布されていたと聞きました。自分で印刷したものはプリントがボロボロになっ

て使いづらかったので、できれば製本された状態のテキストが欲しかったです。

- ・ 図や写真が掲載されておりわかりやすかった。
- ・ 不満はない。
- ・ 特に無し。
- ・ 特になし
- ・ 神経生理学を学んだ人にはわかりやすいのかもしれませんが、専門外の人でも理解しやすいイントロダクションがあると助かります
- ・ 詳しく書いてあってとても参考になります。
- ・ 事前に早くから見ることができ、参加するコースの必要分だけで事足りたので実習中も身軽で良かったです。実習前にどういったことを予習しておくべきか見通しがつくので、この形式だと助かりました。
- ・ 変更されている所があったので、実習に則した内容であればより良かったと思います。
- ・ 他のグループのテキストを拝見しておりませんが、研究室でやっている研究についてまとめた表などがあると、自分の興味のある研究をメインでやっているのはどの先生なのか、学生さんではどなたが学んでらっしゃるのかをすぐに把握できるので、好ましいです
- ・ 通常の専門書と異なり、実際の実験に必要な要点のみを記載しており非常に良かったです。
- ・ 特になし
- ・ 電子化され、かつ他のコースの内容も以前と変わらず見られるというのが嬉しいです。
- ・ 紙と合わせて、電子化したデータも欲しいです。
- ・ 回路図の見方などについて、基本的な説明があると、より良かったと思います。
- ・ 特にない。細かい点までわかりやすく書かれたテキストだった。
- ・ PDF 配信なさっていたところがよかったです。また、全トレーニングコースの内容も見ることも出来るところも良かったです。来年も続けてくださると、来年度の参加者も嬉しいかもしれません。
- ・ とくにありません。
- ・ 事前にテキストをコピーすると言われていましたが、会場に準備してありました。テキスト内容は充実しており、大変満足しています。ありがとうございました。
- ・ 不参加のため、特に無いです。
- ・ シェーマや簡単な図などが添付されているとコース受講前の予習がやりやすかったかと思います。
- ・ 実際のトレーニングコースの中では使用しなかったが、参加前、研究の全体像の予習として役立った。
- ・ 提出する書類等をなるべく1つのメールにまとめてほしい。

### 生理研及びトレーニングコース感想・要望について

- ・ 生理研の方々と、少しは交流できたが、せっかくだったので、もっと関われたらよかった。もっと研究内容の紹介をしていただきたいかった。
- ・ いろんな背景を持った研究者の方と交流ができたことが良かったです。共同研究所ということで、開かれた雰囲気があり、視野が広がりました。研究所内に食事ができる場所があると便利ですね。
- ・ 生理研が「共同利用施設」ということをはじめて知りました。

- ・ 実験設備が整っていると感じました。技術員の方もいて、研究に集中できる環境だと思いました。トレーニングコースに関しては、いろいろな参加者がいて様々な話を聞くことができました。
- ・ 大変素晴らしい取り組みだと存じます。今後も続けていってほしいと存じます。
- ・ 生理研の先生方は皆、非常に気さくで、幅広い経験と知識をお持ちで、楽しく充実したコースを受けることができました。今年度、初めてトレーニングコースを受講しましたが他のコースについても興味があるので、来年度も応募できたらと思っています。
- ・ 講義の内容は、基礎的なところを丁寧に教えていただきとてもわかりやすかった。実習も時間に余裕をもって設定してあったので遅れることなくついていけた。研究室の先生方、参加している研究者の方たちと交流できる非常に良い機会となった。今後も交流を続けていきたい。
- ・ 低額で中身の充実した内容で参加させていただけて本当に幸せでしたこれから研究で成果を出してぜひ恩返ししたいです
- ・ とてもためになり感謝しています。
- ・ とてもいい企画だし、もっといろいろな人に宣伝すべきであると思う。
- ・ 比較的安価に充実した講習を受けられたので、非常に満足した。
- ・ 特にありません。
- ・ 新しい分野を体系的に学習する機会として非常に有意義な機会であると思う。今回は講師の方に紹介していただいたが、それまではあまりなじみがなかったのもう少し宣伝してもよいと感じた。
- ・ 生理学研究所という施設について知らなかったのも、どのような施設か知ることができて良かったです。貴重な施設を共同で利用できるというのは魅力だと思いました。1日目の講義も面白かったです。
- ・ 大変なご負担だと思いますが、ぜひ継続的に実施していただきたいです。制約が多いかと思いますが、データを実際に取得するところも踏まえて、実際に実験と解析まで体験できるようなコースがあればうれしいです。
- ・ このような若手研究者育成の場を設けていることは大変大事だと思いますし、ありがたいことだと思います。先生方もお疲れ様でした。交流会でポスター発表がありましたが、あれは交流会と一緒にするとどうしても飲食に注意がとられがちなので、別時間枠でやっていただいたほうがもっと時間が取れたのではないかと思います。交流会自体はよいものだったと思いますので、これからも続けていただければと思います。
- ・ 全体に実習期間としても難易度としても満足でした。
- ・ 参加させていただけて本当にありがたかったです。今後生理研で学んだことを活かして研究を進めたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 先生やスタッフの方々の熱意とホスピタリティには非常に感謝しています。勝手な要望ですが、参加人数が多く食堂が混んで待ち時間が長かったので、前払い制度で良いのでお弁当などの手配があると、嬉しいと思いました。
- ・ 解析の原理、手法から結果の図表の出し方まですべて勉強できるほど、内容が濃く、充実した講義でした。非常に充実した、貴重な講義であるため、可能であれば、月曜の午前と金曜の午後までも講義を受けたかったです。
- ・ 非常に有意義でした。
- ・ とても刺激的な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・ とても有意義な時間でした。これから最初研究交流を主張していたと思いますが、具体的にどのように進め

ればいいのか教えてください。

- ・ 内容は大変勉強になりました。日程的に5日間はやや長いように思いました。
- ・ 初心者でも安心、というたい文句を聞いたことはあるが、やはり概論や基本的な統計の知識があること前提の内容のため、その旨は示したほうがよいかと思う。
- ・ 遠い
- ・ 特に無し。
- ・ ロッジに宿泊したかった。
- ・ コーススケジュールには非常に満足しました。宿泊所の確保だけ少し困ったので、ロッジをできればもう少し解放していただきたい。
- ・ トレーニングコースを行うにあたり研究室では多くの負担があると思いますが今後も続けていただければ嬉しいです。お世話になりました。
- ・ 昨年も参加すればよかったと思うほど非常に良いコースでした。来年も他のコースに来れたらと思います。また、後輩にもすすめたいです。
- ・ 全体として、非常に面白く有意義なトレーニングコース内容だったと思います。
- ・ 丁寧に教えていただきましたし、何より研究室の雰囲気がよく、みなさん自由に気さくに、しかし使命感を持ってサイエンスを追求してらっしゃる姿勢がとても印象的でした。技術の普及に加えて、研究所の雰囲気を知る事もできました。
- ・ 自由に複数の研究室に見学にいけるようにしてほしい
- ・ 非常に有意義な経験ができました。来年は自分の後輩たちにも参加を勧めたいと思います。
- ・ 同じ愛知県で20年生きてきたにも関わらず、このような機関があること自体昨年に知りました。同じような研究機関としての霊長類研究所は以前から知っており、その見学には何度か行っておりました。貴重な経験をさせていただきました、ありがとうございました。
- ・ 研究室のボスの考え方(ひいては美学)が、コースに大きく影響しているんだということが、自分が受けた経験からも、人づての話からもよくわかりました。ですので、各トレーニングコースの案内には、コース内容の紹介以外にも、ボスの考え方も書いたらもっと、受講するコース選びの参考になると思います。
- ・ トレーニングコースに参加したこの5日間はとても有意義だった。初日の講演では、自分があまり知らなかった分野の分野のホットな話題を知ることができ楽しかった。今後研究を進める上で今回学んだ技術を生かしていきたい。また新たな実験技術を勉強する必要性を感じた時は、別のコースにも参加したいと思う。参加費か宿泊費に少しでも何かサポートがあると助かると感じた。
- ・ 中高年向けのコースがあるとありがたいです。ダビンチなど、安価な3Dプリンターの使用法講座があると助かる。冬季、春季にもコースがあると良い。夏季は暑い。
- ・ 研究所全体でトレーニングコースをよりよいものにしようと取り組んでおられるのがとてもよくわかりました。幅広い分野の方と交流ができ、実習で新しい技術を学べ、他の研究室の方の研究への取り組みを見ることができ、今後の自分の研究に役立てられるとても良い機会でした。
- ・ 組織切片自体を作るコースも開講してほしい。
- ・ 全体的に、大変充実した5日間でした。ただ、1つではなく複数の他の研究室見学に行ってみたかったです。
- ・ 生理学研究所は、研究所内の雰囲気がよく、研究室同士のコミュニケーションが盛んで連携も強いことが伝わってきた。だからこそ新しい技術がどんどん開発され、学術的に評価が高い研究成果につながるのだ

なと感じた。トレーニングコースの準備等は他の業務もあり大変であると思われるが、これからも数多くのトレーニングコースを続けてほしい。

- ・ 有意義な一週間だった。来年も参加したい。
- ・ いままでにしたことのない実験を楽しくおこなえたので良かった。最終日に受講していたコースとは別の研究室の見学をおこなえたのも良かった。5日間という長い時間だったが、とても有意義な時間だったと思う。
- ・ 全体的に参加者への説明や待遇が手厚く、一線で活躍する研究者の方々の生の声を聞くこともでき、大変参考になりました。
- ・ トレーニングコースはかなり暑い時期に行うので、もう少し時期をずらして頂けると助かります。
- ・ 今回で二回目の受講でしたが、研究室ごとに熱の入れ方が違うと思いました。特定の技術を習得したい人もいれば、担当研究室で扱っている特定の分子の機能を学びたい人など受講目的が多岐に渡ると思いますので、コースを始める前に、各自が学びたいところをヒアリングしたうえで進めてはいかがでしょうか。
- ・ 5日間みっちり教えていただいて、大変有意義な時間を過ごすことができました。また別のテーマで参加したいです。
- ・ 2回目の参加でしたが訪れる度に得るものが非常に多く、心から素晴らしい取り組みだと感じています。生理研のオープンな姿勢、充実した環境に感謝しております。ぜひ多くの方にも知って欲しいと思うので、アピールにも力を入れて頂きたいです。都市圏での広報活動なども考えて頂けると嬉しいです。
- ・ 実習の内容については非常に満足しております。
- ・ 受講コースの技術だけではなく、生理研でやっている研究、そして生理研全体の、縦にも横にも広い繋がりを経験することができました。また来年も参加したいです。
- ・ 研究環境・実際に研究している研究者のレベルともに高く、非常に良い環境に感じました。トレーニングコースも少人数のために、しっかりと個人にあった細やかな指導を受けることができました。
- ・ 個人的な意見になりますが、比較的多くの研究室で蛍光イメージングが行われていると思いますが、画像データの基本的取り扱いやそこから定量的な情報を抜き出す技術に習熟している同世代の研究者が少ない気がしています。fMRI の分野では生理研の画像解析のコースが初日に紹介されていましたが、蛍光イメージングの「画像解析およびプログラミング」(ユーザー数から見て MATLAB や ImageJ macro あたりでしょうか)コースも含まれていてもよかったと思います。
- ・ 山手地区の研究所は、事前にアナウンスされていたとおり、駅から研究所まで坂道が続き、遠かった。さらにそれだけではなく、参加者が入所できる入り口は制限されており、その入り口に到達するまで少し迷った。さらに研究所は広大で 1-5 号館あり、また東館と西館に分かれており複雑だった。そのため、余裕を持って集合場所に向かったはずだったが私は間に合わなかった。集合場所まで事前に下見をしておけば良かったと反省した。私のような失敗を防ぐためにも、場所が遠いだけでなく研究所が複雑である情報も含めて、参加者には事前に集合場所まで下見するよう注意書きをしたほうがよいかもしれない。トレーニングコースの実習内容についてはとても満足できる内容だった。
- ・ 技術や知識を得られただけでなく、普段は接点のない分野の方々とも深く交流することができた。とても意義深い活動であり今後もぜひ続けていってほしい。
- ・ 有意義な 5 日間が過ごせてよかったです。
- ・ また参加したいです。
- ・ 細かいところまで教えていただき、また、親切に質疑応答していただけたので凄く満足しています。

- ・ 次回開催される際は、トレーニングコースにぜひ参加したいのです。
- ・ 社会人や学生、先生方などさまざまな分野・立場の方、と接することが出来、とても刺激的な1週間でした。これから自分の分野を深めていくとともに他の分野にも興味を広げ、広い視野を持って研究をやっていききたいと思います。
- ・ 最先端の設備の中で、高度な技術を学ぶ場、また研究所の雰囲気や研究生活を肌で感じる事ができたという点において、予想していたよりもはるかに多くのことを得ることができました。参加費用は大変 reasonable であり、遠方から参加する身としては大変助かりました。まとまった時間で若手の者が実験手法をラボの外で学ぶ機会は大変限られていると常々感じており、このプログラムはその意味で今後の私の研究生活にとって欠かせないものを提供していただいたと感じています。また交流会やラボの歓迎会にも呼んでいただき、大変リラックスして、しかし研究内容に関しては真剣に勉強することができました。大変な準備をいただいた関係の方々には深く御礼を申し上げます。また機会がありましたら参加させていただきたく思います。また所属ラボでも希望者がいれば紹介したいと考えております。
- ・ 参加して、大変勉強になった。これまで「生理研」と聞くと、「最先端の研究をしている場所」という漠然とした印象であったが実際の研究内容を知ることができ、またスタッフの方々の人柄に触れることができ、さらに良い印象を抱いた。ありがとうございました。
- ・ 様々な体験や見学を行うことができ、非常に有意義に過ごすことが出来ました。

### **19-3. 総合研究大学院大学を進学候補として考えていないと回答した方へ、差支えなければその理由をお聞かせください。**

- ・ 現在の研究室で現状では十分なため。
- ・ 現在他大学の博士課程に進学しているため
- ・ 現時点で博士課程に在籍しているの。
- ・ 現在所属している大学院の博士課程に進学予定。
- ・ 既に別大学院に出願済みのため
- ・ 大学院在学中なので
- ・ すでに博士の学生であるため。
- ・ すでに進学先を決めているから。
- ・ 現在の大学院で学び続けたいから。ただし、共同利用研究には非常に高い興味を持ちました。
- ・ 学位を持っています。
- ・ 現在博士課程のため。
- ・ 自分の大学院に進学するので
- ・ 今のところ自分の研究テーマを続けたい気持ちが強い
- ・ 自分のやりたい分野をすぐにラウンチできないのではないかと思うから。
- ・ 私は Behavior が専門であり、生理学というよりは心理学寄りの人間です。生理学を専門として変えるよりは、もっと Behavior を勉強し、共同研究という形で関わっていききたいと思いました。
- ・ すでに学位を取得しているから。
- ・ 既に大学院生であるため。(学部時に候補として考えてはいたが、情報の不足や分野を大きく変える進学先

を検討していたため、専門分野を問われる入試内容に躊躇してしまった)

- ・ 現在のところに進学予定。
- ・ そのまま研究室の過程に進学するため
- ・ 現在所属している大学院の修士・博士課程が、2+4年の実質6年コースだから
- ・ 現在のところ博士号が必要ないため。
- ・ 博士後期課程進学後も、現在所属している研究室に配属する予定なので。
- ・ 現在、大学院(博士課程)に通学しているため。しかし、周囲の方々に大学院進学を少しでも考えている方にはお勧めしたいと思っています。
- ・ 既に進学先が決定しているため。

#### **19-5. 大学院説明会(8/6)へ参加しないと回答した方へ、差支えなければその理由をお聞かせください。**

- ・ 差し当たって生理研へ進学する意向がないため。
- ・ 仕事の都合。進学までに数年あるので、またの機会に参加したいです。
- ・ ゼミがあるため。
- ・ もうすでに博士後期課程に在籍しているため
- ・ 現在他大学の博士課程に進学しているため
- ・ 8月5日の午後に東京ではずれない予定があるため
- ・ 仕事があり、日程上参加できないため。
- ・ すでに学位を取得しているため。
- ・ 他所での講座のため。
- ・ すでに大学院におり興味がないため
- ・ 既に別大学院に出願済みのため
- ・ 期日があわなかったのと、あまり長期に滞在すると仕事にも支障があるので、参加できませんでした。
- ・ 大学への旅程申請を8/5までしか出していないため
- ・ すでに博士の学生であるため。
- ・ 既に予定が入っているため。
- ・ 現在の大学院での進学を考えているため。
- ・ 仕事のため
- ・ 学位を持っています。
- ・ 実験の予定があるので
- ・ 予定があるため
- ・ 都合が合わないため
- ・ 脳磁図などマクロな方面には関心があり、ミクロな分野の研究室が多いため、トレーニングコースに参加しただけで十分に知りたいことを知ることができました。
- ・ 支援金の申請の関係でトレーニングコース期間での参加のみ許可されたから
- ・ 現在博士前期課程1年で博士課程へ進学せずに卒業することを予定しているため。

- ・ 土曜日は(今は夏休みですが)基本大学の授業がない日としてアルバイトを入れております。1泊無料には惹かれましたが、先にシフトが組まれていたため、参加できませんでした。理由により参加できないにも関わらず、説明会の連絡のみ再三メールや講師の伝言、懇親会挨拶で通知が来るのは行きたい人にとっては耐え難いものでした。
- ・ 説明は一度受けましたし、研究室訪問するチャンスも別途であったので、さらに大学院説明会に出席する必要はないと判断しました。
- ・ 時間が取れないから。次回は参加したい。
- ・ 都合が合わなかった。午後から開催なので、終了してから帰るとなると時間的に厳しい。
- ・ その日に、学校関係の用事で帰らなければならなかった。
- ・ 自分の実験の都合で大学に戻らなければならなかったから
- ・ 既に大学院生であるため。
- ・ そのまま研究室の過程に進学するため
- ・ 時間がなかった。
- ・ 博士後期課程進学後も、現在所属している研究室に配属する予定なので。
- ・ 現在所属している大学院の修士課程修了後就職するため。
- ・ 現在、大学院(博士課程)に通学しているため。
- ・ 体調不良のため。
- ・ 仕事の為、参加出来ませんでした。